

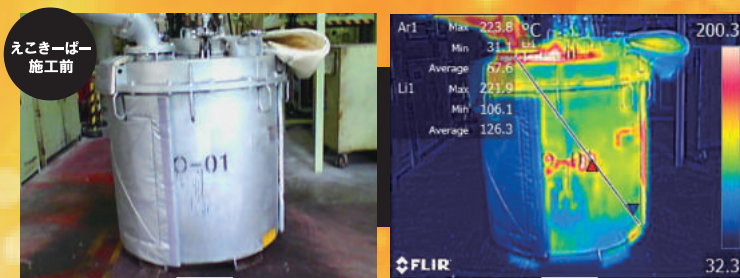
アルミ取鍋用 / 新断熱ジャケット

“放熱・表面温度”を抑え熱中症対策&エコ効果！

新断熱ジャケット えこきーぱー

アルミ取鍋用

今まで機器の放熱による弊害といえば…



えこきーぱーの施工により

- 機器表面の高温による火傷事故
- 放熱による周囲温度上昇・熱中症等
- CO2 排出・電力量・空調負荷の上昇



- 表面温度低下による従業員の安全対策
- 放熱を抑える事による作業環境改善
- CO2 排出・電力量・空調負荷の軽減

安全&省エネ効果

作業現場の熱中症対策に！形や用途に合わせて細部まで施工し輻射熱を抑えます！

『えこきーぱー』は「保温材」と「外装材」を一体化した、誰でも着脱可能な機器用断熱ジャケットです。輻射熱を発しないため周辺温度が格段に下がり、近年重要視されている従業員の熱中症対策や火傷事故の防止、CO2 削減、省エネ効果も。メンテナンスしやすく、現場の状況に合わせて自社にて製作・取り付けを致します。



マジックテープで着脱も簡単！平面部・歪曲面等だけでなく、コードや凸部のある箇所にも施工可能です。

厚生労働省通達の『職場における熱中症予防対策』に大きく貢献できます。

熱中症予防対策

※【WBGT 値】の計測、基準値以上または高温多湿の場合は作業環境管理などにより値を低減するよう努める。
 (冷房等を使う、作業・場所を変える、**発熱体と労働者の間に熱を遮る事のできる遮蔽物を設ける**など)



※WBGT 値：暑熱環境による熱ストレス評価を行う暑さ指数(℃)

湿度・気温・環境状況等により出される値となります。
 詳細等は厚生労働省HPをご確認下さい。

高温多湿化している近年、熱中症死傷者は毎年約400～500人、
 業種別に見ると約半数が「建設業」「製造業」で発生しているとの発表。

■WBGT 値の分類 28℃～31℃【**嚴重警戒値**】/31℃～【**危険値**】

WBGT 値	気温	湿度
中作業 基準値 28℃	31℃	60%
	30℃	65%
	29℃	70%

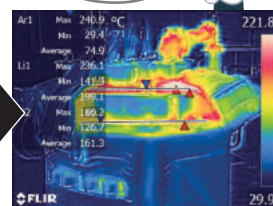
1℃低下
につき
5%湿度
増加で

日本生気象学会「日常生活における熱中症予防指針」より

施工までのご説明・調査を充分に行わせていただきます。

まずは実際の現場の計測による熱環境調査をおすすめしております。放熱抑制による、燃料・電力削減量試算で費用対効果も明確にし、償却年数の短い提案を務めさせていただきます。

サーモ
グラフィー



施工後のご相談も
おまかせ下さい！



不安があれば

【施工までの流れ】

まずは…/

『えこきーぱー』についてのご説明から

熱環境調査・解析
【サーモグラフィー等】

状況に応じた適切な
対策ご提案・見積り

部分
施工で
確認

えこきーぱー施工

後日、効果確認の為
再調査・ご報告

えこきーぱーの素材・仕様は？

えこきーぱー外装 / 内装仕様例<表面温度～250℃までの場合>

【内装】高性能シリコンガラスクロス<300℃対応>

【外装】高性能シリコンガラスクロス<300℃対応>

【充填材】ホホワイトグラスウール 20t

【糸】ザイロン・ケプラー系<200℃～300℃対応>

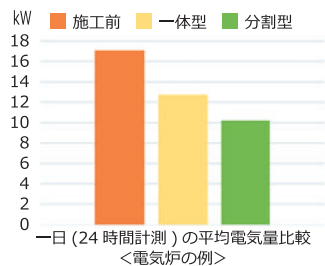


各種、あらゆる機器のサイズや状況に合わせてのジャケット作製を行います。

機器によって施工方法は変わる？

機器の加熱部に密着している方が省エネ効果が大きくなりますが、稼働状況やメンテナンスに合わせて施工していきます。

隆起のない平面は
一体型カバー
コードや接合部が多い場合には
分割型カバー



- ・アルミ取鍋が壊れたりはないか？
 - ・使用する温度帯が300～200℃とバラバラだが施工は？
 - ・製造品の精度に影響は？
 - ・メンテナンスがしづらくはないか？
 - ・生地・素材の耐久性は？
 - ・オーバーシュート時に耐えられるか？
- 等々…

お気軽にお問い合わせ下さい！



皆様のご質問・疑問にも
調査や確認を繰り返し
現場に即したご提案を
心がけております！

取扱店

設備保温・防露・防カビ対策
有限会社 アール・シー ウメハラ
 〒422-8021 静岡県静岡市駿河区小鹿1394番地の1
 TEL.054-203-6477 FAX.054-284-8120
 お問い合わせ：平日9:00～18:00
 HP：http://www.rc-umehara.com
 Mail：info@rc-umehara.com